

Incheon Strategy

To "Make the Right Real" for Persons with Disabilities in Asia and the Pacific, 2013-2022



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

アジア太平洋障害者十年 最近の動きと将来の展望

国連アジア太平洋経済社会委員会(通称**ESCAP**エスキャップ)
社会開発部 障害担当官 秋山愛子



ESCAP : アジア太平洋の「議会」



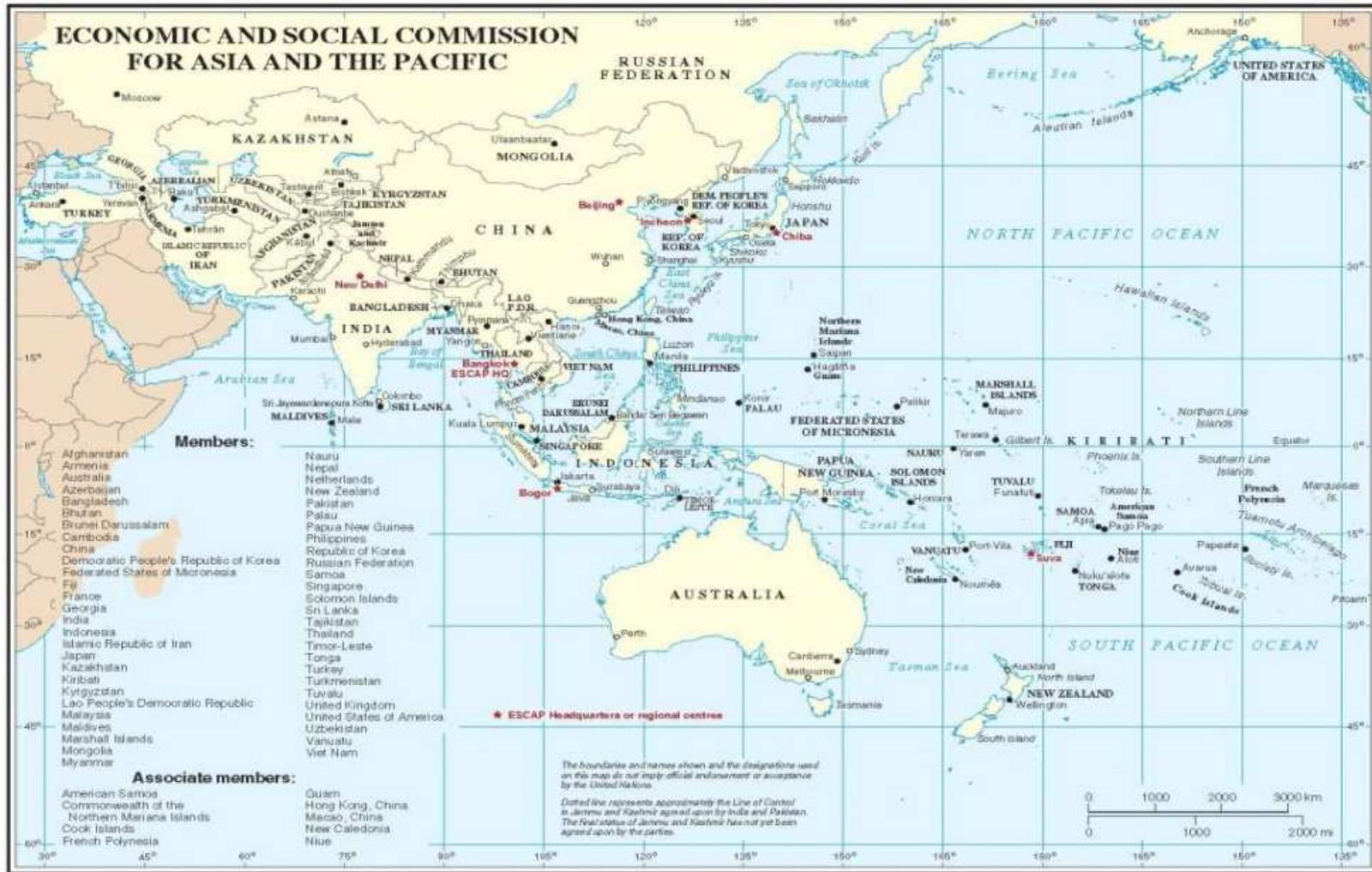
The United Nations System



© 2013 United Nations. All rights reserved. UN/70/2014

Released by the United Nations Department of Public Information. UN/70/2014 - 1 (ES/2014/19) 2013

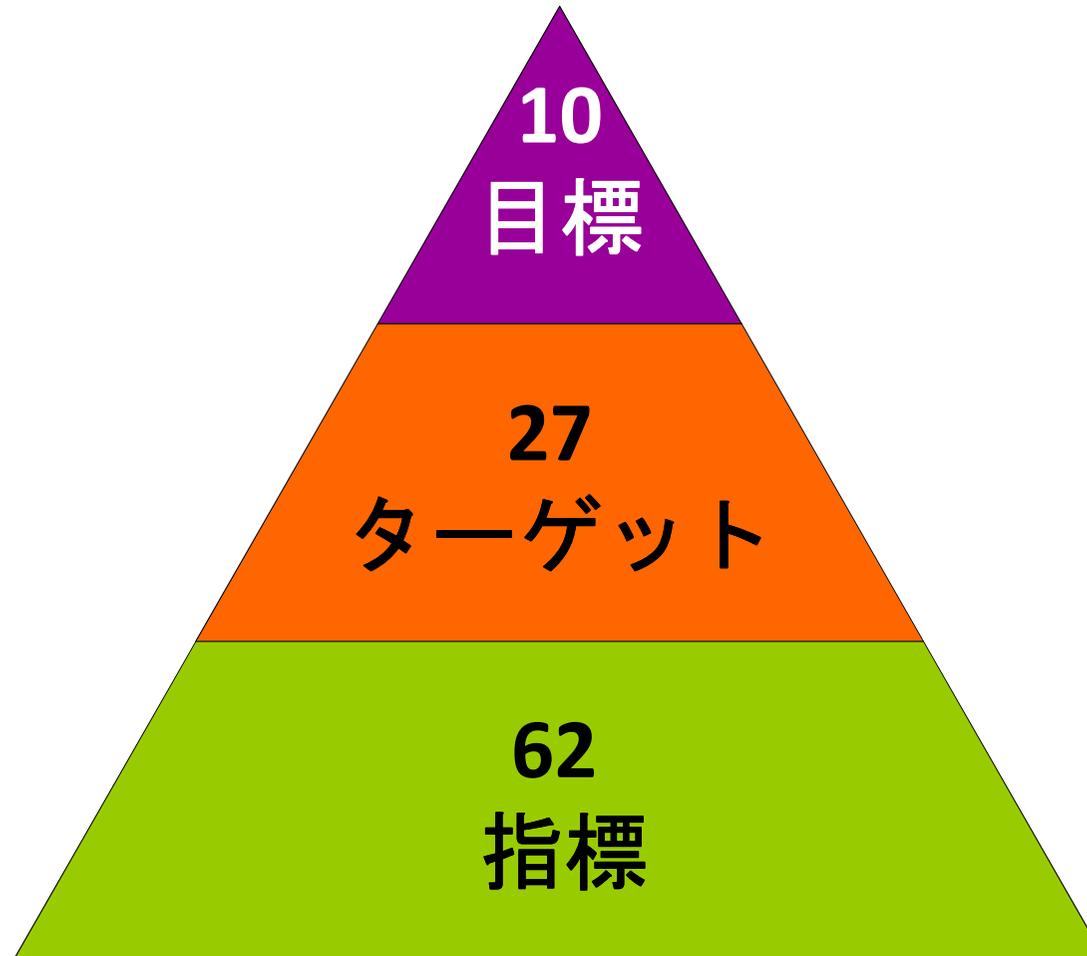
ESCAP : 62 の加盟国



ESCAP: 障害インクルーシブ開発と権利発展の唯一の担い手 (1993-2002, 2003-2012, 2013-2022)



インチョン戦略： 指標によるモニタリングを重視



インチョン戦略の内容(例)

目標 1 貧困を削減し、 労働および雇用の見通しを改善すること

ターゲット 1.A : 障害者の極度の貧困を削減する。

ターゲット 1.B : 就労可能であり、かつそれを望む就労年齢の障害者の仕事および雇用を増大させる。

ターゲット 1.C : 政府が助成する職業訓練およびその他の雇用支援制度に対する障害者の参加を増大させる。

進捗状況を確認するための指標

1.1 世界銀行が更新する数値であり、総人口と比較して、国際的な貧困線である1日1.25米ドル未満（PPP）で生活する障害者の割合

1.2 雇用総人口に対して、雇用されている障害者の割合

1.3 政府が助成する職業訓練およびその他の就労支援制度に参加する人のうち、障害者の割合



インチョン戦略の内容(例) 目標 3

物理的環境、公共交通機関、知識、情報およびコミュニケーションへのアクセスを高める

ターゲット 3.A: 国の首都において、公に開かれた物理的環境のアクセシビリティを増大させる:

ターゲット 3.B 公共交通機関のアクセシビリティおよび利便性を高める

ターゲット 3.C 情報およびコミュニケーション・サービスのアクセシビリティおよび利便性を高める

ターゲット 3.D 適切な支援機器または支援製品を必要としながらそれを持たない障害者の割合を半減させる。

進捗状況を確認するための指標

3.1 国の首都において、アクセシブルな政府機関の建築物の割合

3.2 アクセシブルな国際空港、港湾および主要交通拠点の割合

3.3 公のテレビニュース番組に毎日字幕および手話通訳が付与されている割合

3.4 国際的に認められたアクセシビリティ基準を満たす、アクセシブルかつ利用可能な公的文書およびウェブサイトの割合

3.5 支援機器または支援製品を必要とし、それを所有する障害者の割合

ESCAP 2017年障害ベースラインデータ

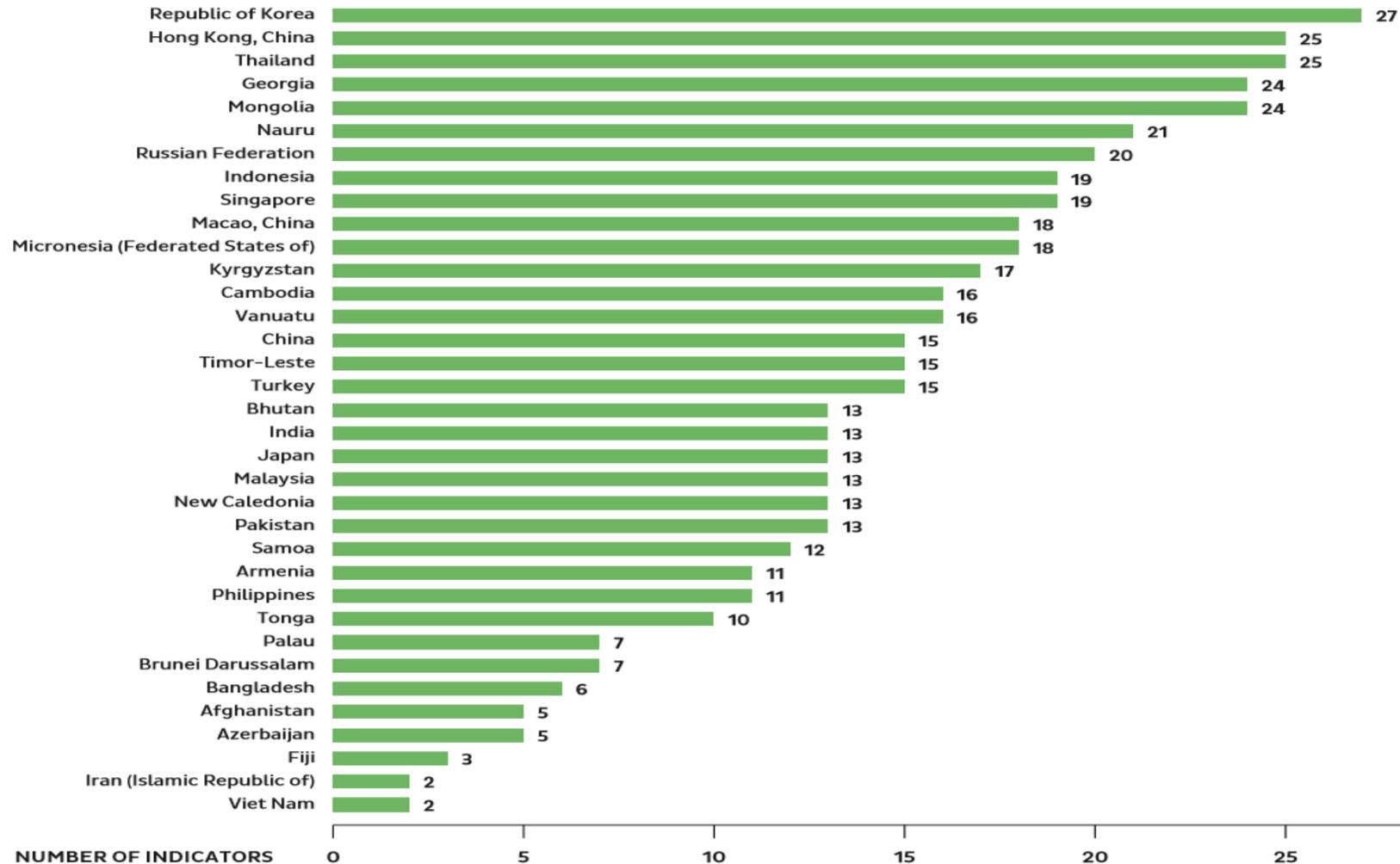
アンケート実施期間:
2016 10月 - 2017年4月

35ヶ国からの回答
60パーセント

アジア太平洋障害者十年中間年
アンケート

小地域	回答数	回答率 (%)
東および 北東アジア	6	86
北および 中央アジア	5	56
太平洋	8	38
南および 南西アジア	7	70
東南アジア	9	82
TOTAL	35	60

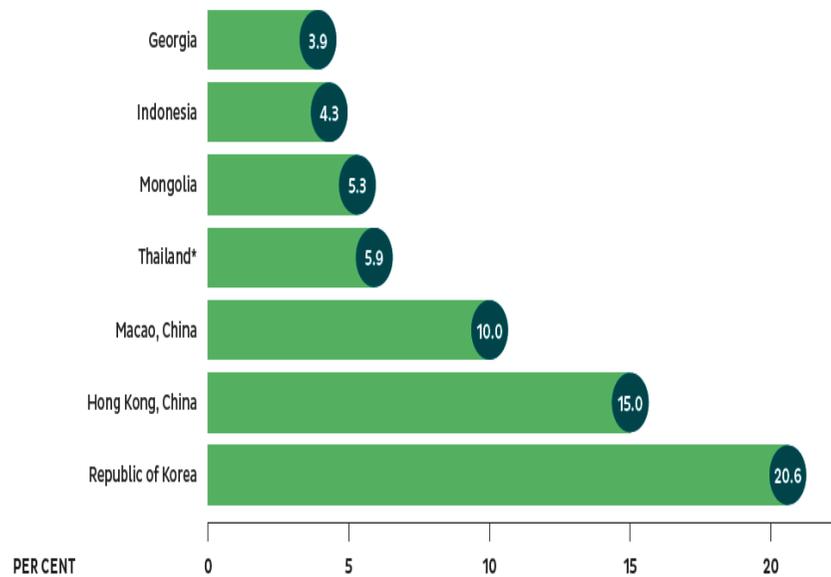
政府が主体の行動が眼目の30指標のうち どれだけ提出されたか



データでわかる格差

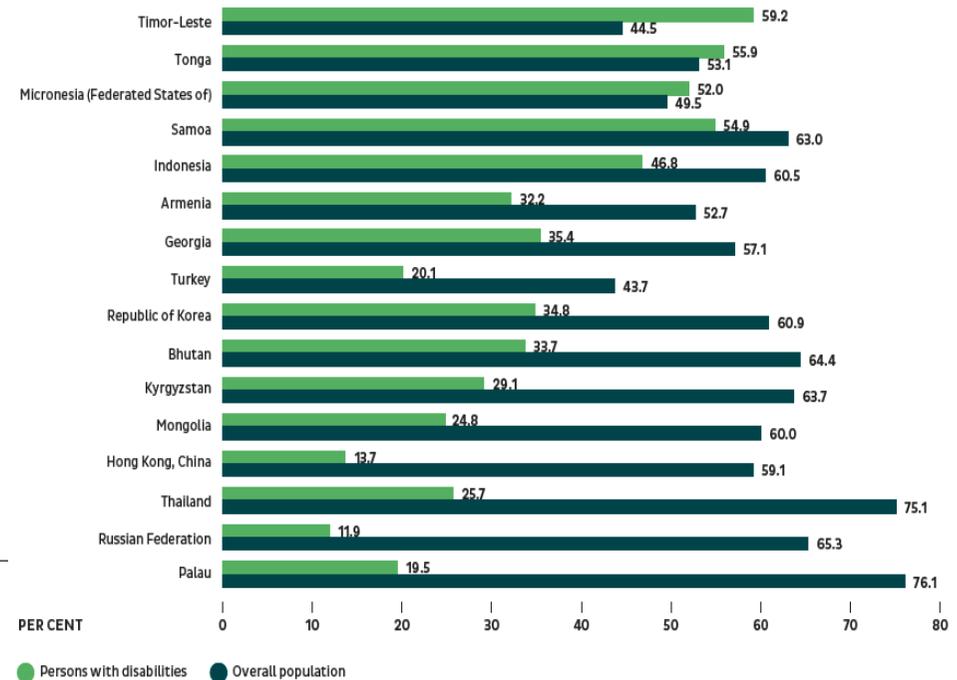
貧困と雇用

貧困率の比較



雇用率も低い

職種が限られている



データでわかる格差

政治参加

» 障害のある議員の率：

男性：0.4%，

女性：0.1%

» 投票所はバリアフリーという
が。。。。。

Representation of women and men with disabilities and those without disabilities in national parliaments

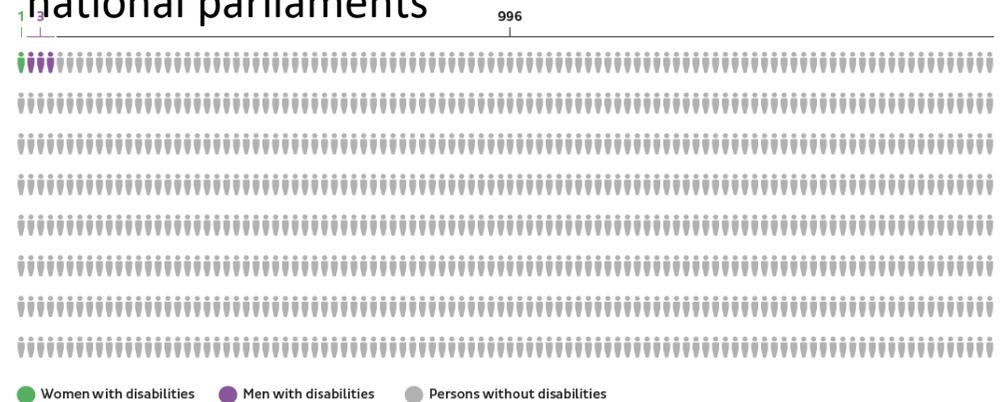
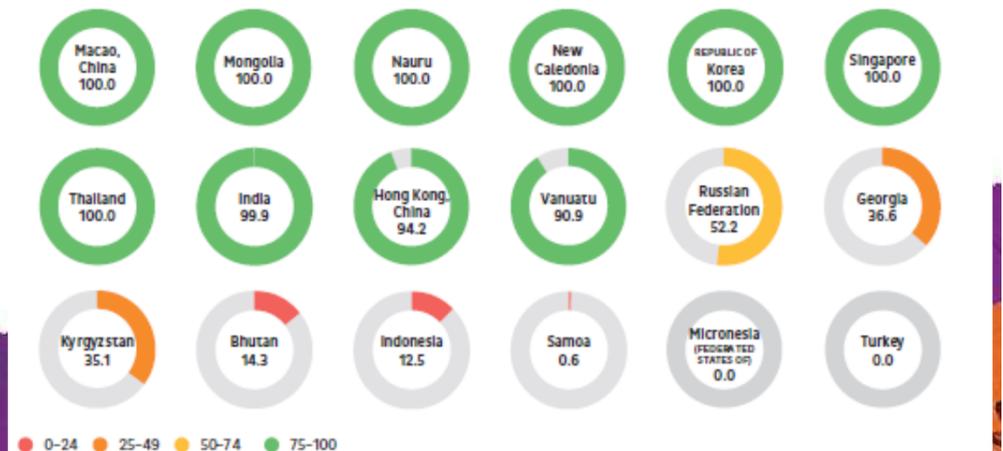


FIGURE 20: PROPORTION OF ACCESSIBLE POLLING STATIONS IN THE NATIONAL CAPITAL



データでわかる格差 建造物へのアクセス

» 公共建造物へのアクセス
バリアフリーという
が。。。。

FIGURE 21: PROPORTION OF ACCESSIBLE GOVERNMENT BUILDINGS

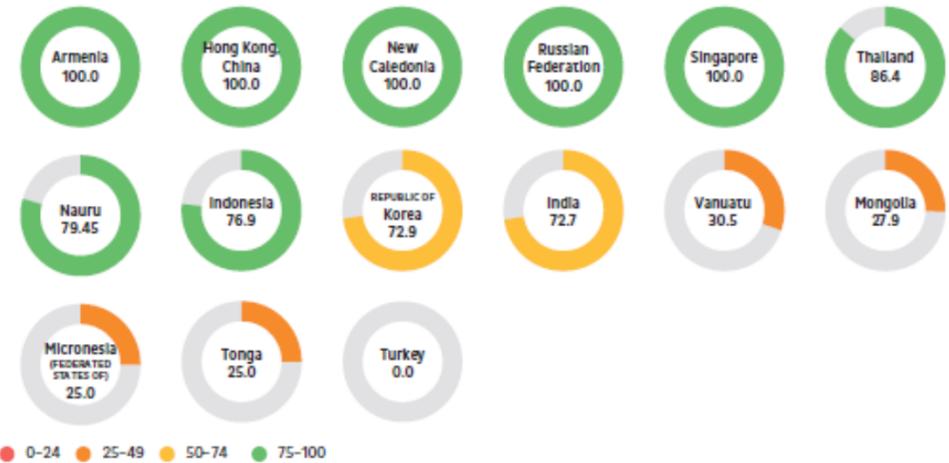
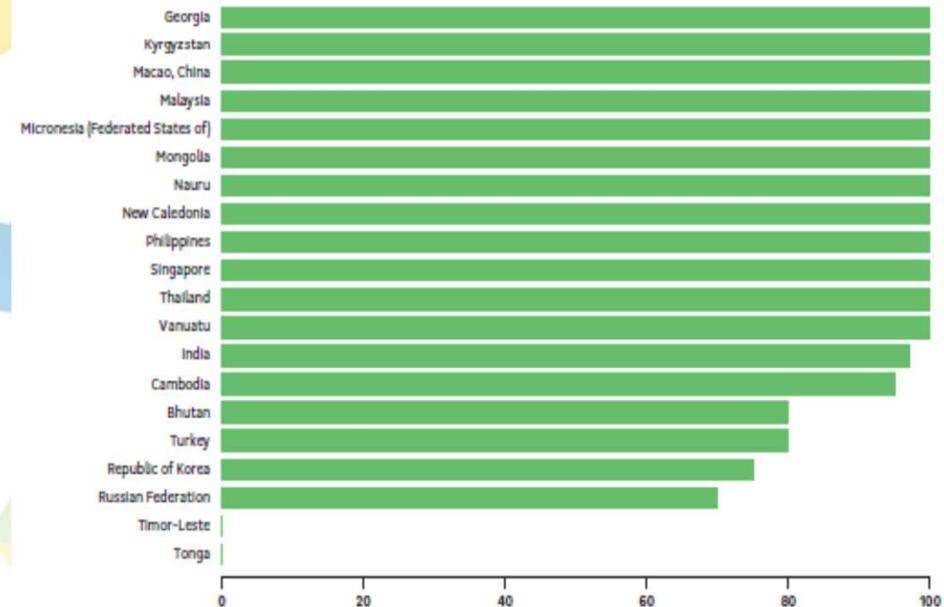


FIGURE 22: PROPORTION OF ACCESSIBLE INTERNATIONAL AIRPORTS





データでわかる格差 情報分野のアクセス

手話通訳、
キャプションニング
ウェブサイト

FIGURE 23: DISTRIBUTION OF ACCESSIBLE NEWS PROGRAMMES IN ASIA AND THE PACIFIC, BY TYPE OF ACCESSIBILITY SERVICE

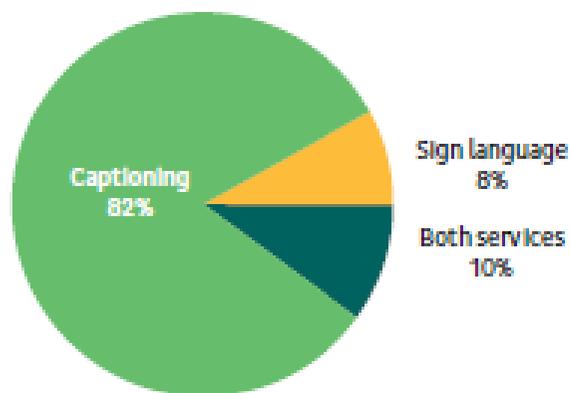
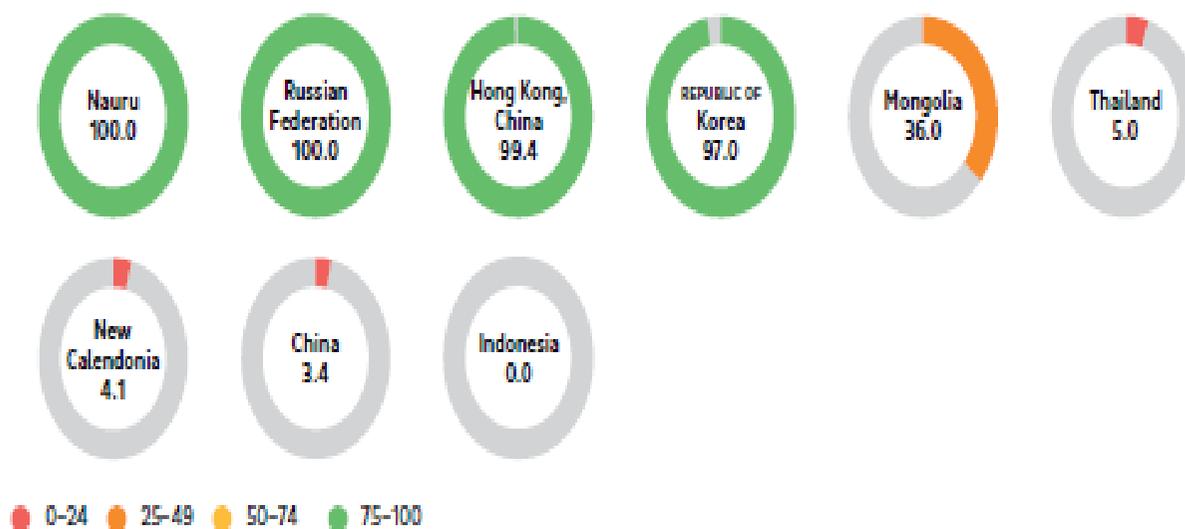


FIGURE 24: PROPORTION OF ACCESSIBLE PUBLIC WEBSITES



データでわかる格差

- 22カ国がパーソナルアシスタント、ピアカウンセリングなどの自立生活のサポートシステムを持っている。
- 障害のある幼児の最低3分の1が早期介入サービスをまったく受けていない。
- 障害児の中学校就学率は小学校の就学率の52.7パーセント。

データからみえる障害者法制度の概要

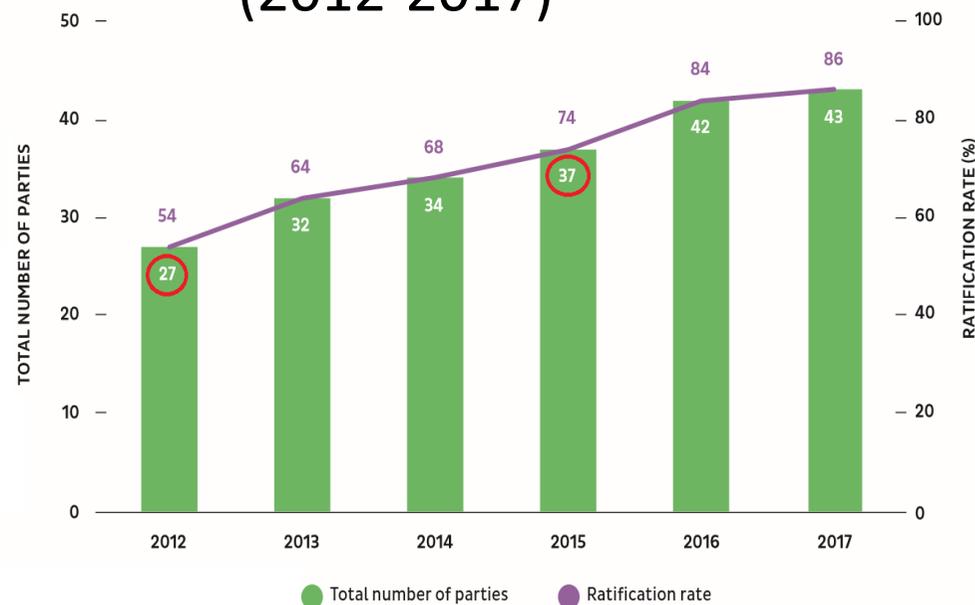
43の締約国

15カ国障害メインストリーミング
の法律保有

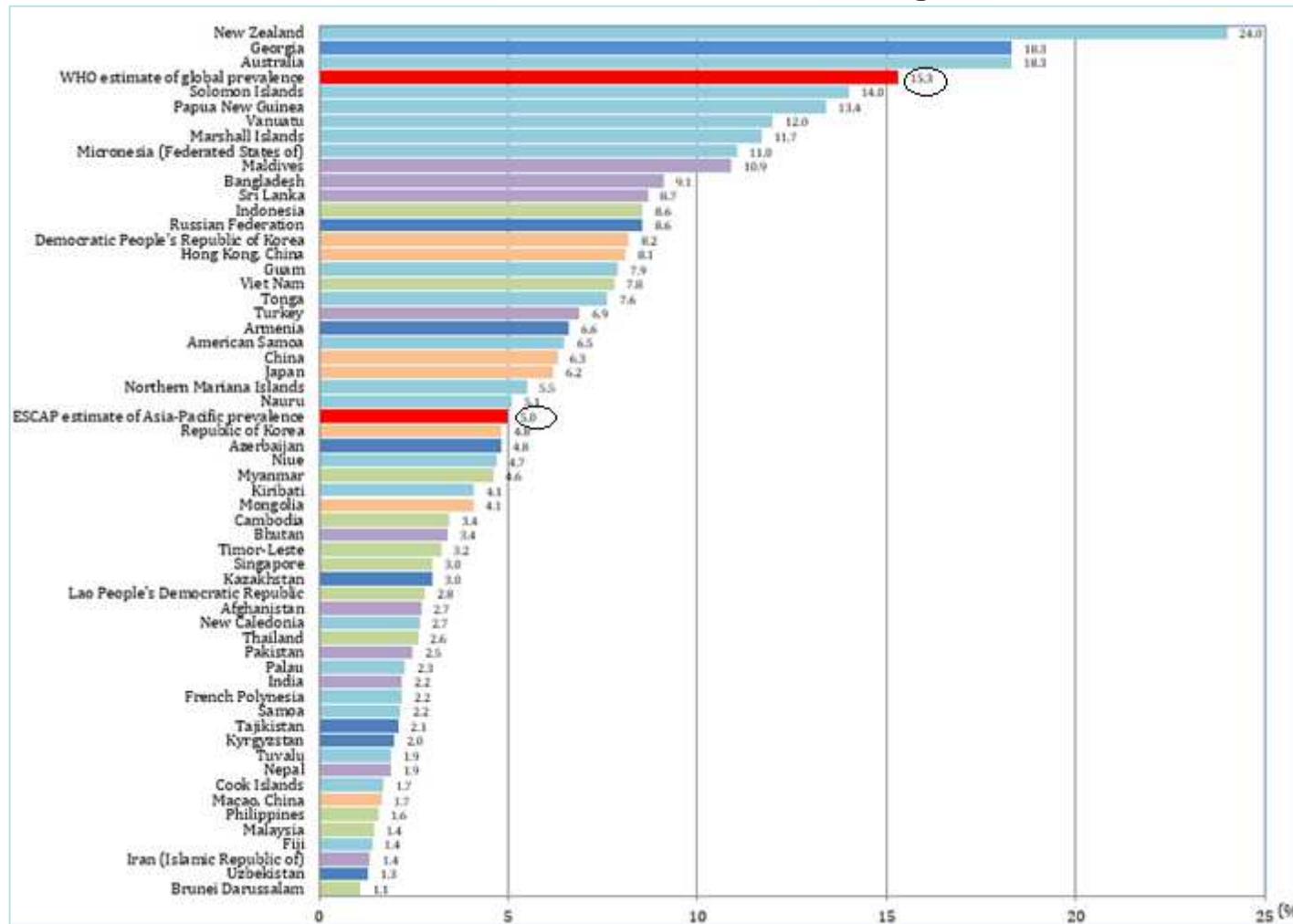
11カ国が障害に特化した行動計画を採
択

障害差別禁止法は7つの国に

障害者権利条約の批准状況 (2012-2017)



アジア太平洋域内の 障害者の人口比率(57カ国)



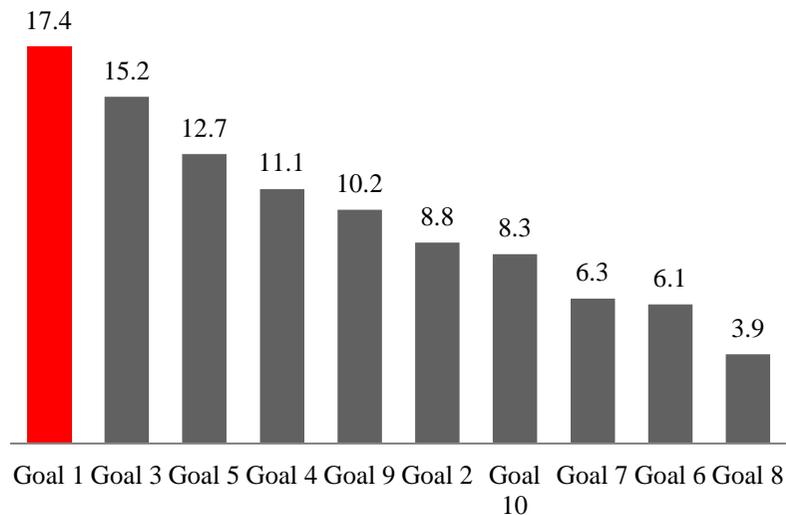
障害者人口の情報源

データの出典 Source of prevalence	国／地域 Country/area
国勢調査(28)	アメリカ領サモア、ブータン、北朝鮮、ジョージア、グアム、インド、インドネシア、イラン、ラオス、マレーシア、マーシャル諸島、ミクロネシア連邦、モンゴル、ミャンマー、ナウル、ネパール、ニウエ、北マリアナ諸島、パラオ、パキスタン、フィリピン、サモア、スリランカ、ソロモン諸島、東ティモール、トルコ、バヌアツ、ベトナム
障害に特化した調査 (15)	アフガニスタン、オーストラリア、バングラデシュ、カンボジア、中国、クック諸島、フィジー、香港、中国、日本、キリバス、モルディブ、ニュージーランド、パプアニューギニア、タイ、トンガ
障害者手帳保持者などの行政保有のデータ(14)	アルメニア、アゼルバイジャン、ブルネイ、フランス領ポリネシア、カザフスタン、キルギス、マカオ、ニューカレドニア、韓国、ロシア、シンガポール、タジキスタン、ツバル、ウズベキスタン

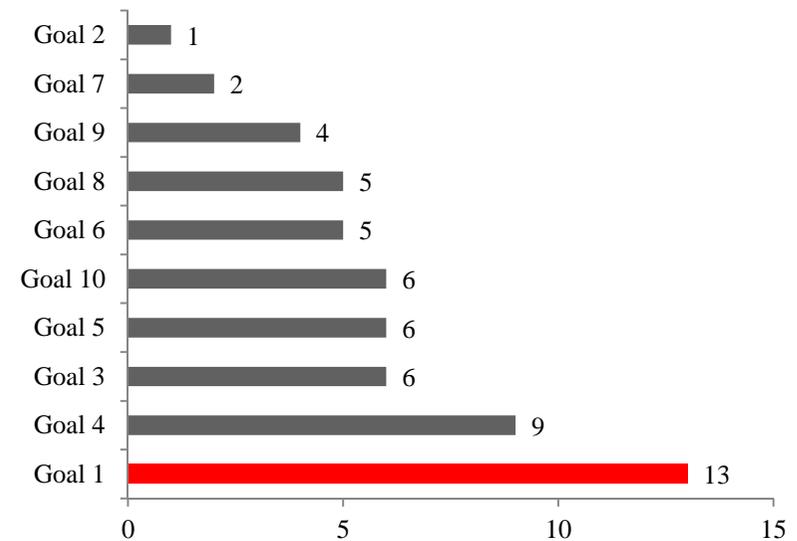


市民団体と国際機関、開発機関の活動の傾向

インチョン戦略各目標への資源の投入(割合)



インチョン戦略各目標別イニシアチブの数



いくつかの課題

- 障害インクルージョン、国際協力の意義をどの視点でみているか
- アクセシビリティの理解
- 障害差別の定義
- 権利条約はミニマムスタンダードであるという理解
- 障害統計（各機関の連携）



北京宣言と行動計画

- 2017年ハイレベル政府間会議の成果文書
- 今後の5年(2022年まで)のインチョン戦略の実践をサポートする補足文書
- SDGsの障害インクルーシブな実践サポートと権利条約の国内実施を視野に
おいている。

http://www.unescap.org/sites/default/files/pre-ods/APDDP4_5_E.pdf.

「北京宣言と行動計画」のアウトライン

宣言

-  前文
- 本文

行動計画

-  序文
- 目標
- 原則
- 障害の視点からのSDGSの実施推進
- インチョン目標の達成
- 効果的な実施のしかた。
- 行動計画のモニタリング

行動計画の特徴

🌐 それぞれの行動アイテムを関連のSDGs, 権利条約、仙台枠組に関連づけている。

🌐 例：目標7 障害と防災

SDGsの目標とターゲット：1.5, 9.1, 11.2, 11.5,
11.7, 13.1, 13.3

実施手段 11.b、および13.b

仙台防災枠組2015-2030 パラグラフ7, 19, 24,
30, 32, 33, 36;

障害者権利条約 第11条

行動計画の内容(例)

 ユニバーサルデザインにもとづいたアクセス基準の設置

 入札基準にアクセサビリティを導入

 欠格条項の見直しも含めた条約と国内法の整合性をきちんとすすめる

行動計画の内容(例)

 政府のSDGs行動計画とその実施に障害の視点を反映させる

 障害者委員会の権能の強化と地方自治体レベルの設置

 アジア太平洋障害者10年作業部会による行動計画の実施モニタリング

国連と障害に関する最近の動き

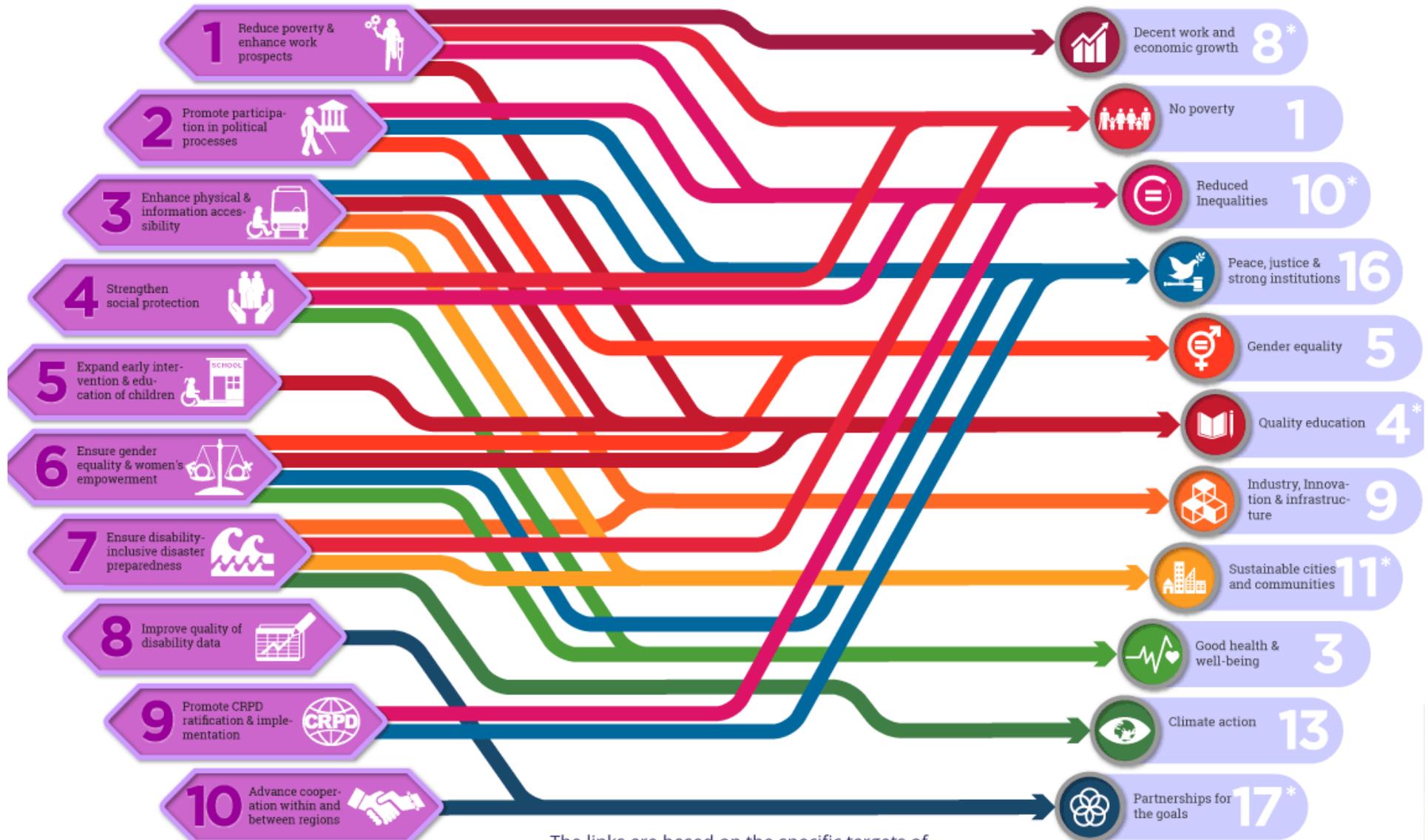
 個別化、具体化、関係者の拡大

 障害インクルージョン

 Walk the talkの動き



Disability-Inclusive Development: Incheon Strategy strengthening the 2030 Agenda



The links are based on the specific targets of the Incheon Strategy and Sustainable Development Goals

これからの展望

□障害インクルーシブな開発

□“Must” , not a “choice”

- 国際的義務
- 人道的義務
- 人口動態
- 経済発展



これからの展望

- ESCAP :
 - 持続可能な開発に関するアジア太平洋フォーラム」
<http://www.apfsd.net/>、総会
 - ユニバーサルデザイン化計画
 - 障害インクルーシブビジネス
- 障害と統計技術支援
- 障害と防災技術支援
- 国からの期待
- 2022年の落としどころ
- どのように各国の実践をモニタリングするのか？
 - 作業部会（アジア太平洋障害者の十年「ワーキンググループ」）
 - その他の方法



日本の市民社会に期待すること

- 日本のインチョンデータの分析とアドボカシー
- 障害インクルージョンの経済分析
- ESCAP活動に関わり、その情報を日本国内で発信する。
 - 国際協力
 - 国内の状況改善
 - 2020年との関連付け

日本の市民社会に期待すること

- 日本の情報を海外に発信
- 日本がすばらしいとされる分野
 - ユニバーサルデザイン
 - 防災
 - ユニークなビジネス
 - ロールモデルとなる活動家や、起業家、個人のリーダー

Thank you!

**make the
right real!**

<www. maketherightreal.net>